

リチウムイオン電池について

リチウムイオン電池及びリチウムイオン電池を使用した小型家電製品が、収集・運搬・処理の過程で発火し、火災事故が発生する事例が全国的に報告されています。

やまだエコセンターにおいても不燃ごみを破砕機で処理する際に、リチウムイオン電池やスプレー缶に残ったガス等が原因で、炎を検知することがあります。周囲の可燃物に引火すると火災が発生し、最悪の場合にはごみの受け入れができなくなる可能性があります。

リチウムイオン電池は、可燃ごみや不燃ごみには絶対に混入しないようお願いします。

〈リチウムイオン電池、リチウムイオン電池を使用した小型家電製品の処分〉

リチウムイオン電池は、原則やまだエコセンターへ持ち込みできません。

また、リチウムイオン電池を使用した小型家電製品も、電池が分離できない場合は原則やまだエコセンターへ持ち込みできません。

※電池を抜いた製品本体は、持ち込みできます。

※集積所へ出す場合は、構成各市(鳥羽市、志摩市)でごみの出し方が異なりますので、市の担当部局へご確認をお願いします。



回収協力店及び家電量販店に一度ご相談をお願いします。

※回収協力店等で受け取りができない場合は、やまだエコセンターへご相談をお願いします。

回収協力店については下記ホームページでご確認ください。

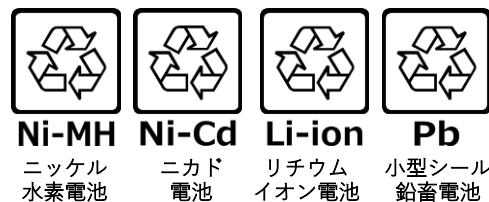
一般社団法人 JBRC HP https://www.jbrc.com/general/recycle_kensaku/

※リチウムイオン電池以外の小型充電式電池も同様の扱いになります。

(小型充電式電池の主な種類)

- ニッケル水素電池
- ニッケルカドミウム電池(ニカド電池)
- リチウムイオン電池
- 小型シール鉛蓄電池

小型充電式電池リサイクルマーク



—— リチウムイオン電池等の小型充電式電池が使用されている製品例 ——

モバイルバッテリー、電子タバコ、電動歯ブラシ、コードレスタイプの掃除機、シェーバー、携帯ゲーム機、電子辞書、ビデオカメラ、デジタルカメラ、電動工具、ポータブル音楽プレーヤー、コードレス電話(子機)、ファクシミリなど

